

## <第10回 前林地域会議 会議録>

日時 令和8年1月16日(金) 19:00~20:00  
場所 前林交流館 多目的ホール  
出席者 委員 16名  
事務局 吉澤支所長、中野副支所長、松原副主幹、山口書記  
オブザーバー 日當市議、石川市議、長谷川交流館長

---

### 1 会長あいさつ(省略)

### 2 報告事項

#### (1) 第8回前林地域会議会議録について

- ・事務局より説明。

#### (2) 地域の活性化促進事業の進捗について

##### ①「ふらここマーケット」の2月配布チラシについて

- ・事務局より2月に全戸配布予定のふらここマーケットチラシについて説明。

##### ②駒場自治区での区民会館開放について(2月実施)

- ・事務局より前林中学校のテスト週間に合わせて、2月にも中学生を対象とした駒場区民会館の開放を実施予定であることを説明。
- ・実施を企画、運営している委員より、今回の実施について下記の点を説明。
  - ▶「駒場自習室」という名称で実施することにした
  - ▶校長先生に相談したところ、地域学校共働本部に協力を依頼し、そこから発信して実施してはどうかと提案されたため、今回はそのように実施する

#### (3) 交通安全事業の進捗について

##### ①トヨタモビリティ基金等による児童に向けた交通安全の取組について

- ・事務局よりトヨタモビリティ基金等による取組の紹介と、堤学区で12月に実施した現地確認や見守り隊へのヒアリングの実施状況について説明。

#### (4) 災害に強いまちづくり事業の進捗について

##### ①消防団と自主防災会の連携強化に向けた共同研修会の開催について

- ・事務局より防災対策課主催で12月20日(土)に前林地域の消防団と自主防災会を対象に開催し、地域防災・減災活動の創出に向けた講演及び災害図上訓練(DIG)を実施したことを説明。

#### <参加した委員からの意見>

これまで消防団と話し合う機会はなかなか作れなかったため、良い機会となった。また、ハザードマップを見てもいまいち実感がわかなかったことが、DIGを実施して実際に地図に書き込むことで実感として理解できたため、機会があれば各自治区でも実施してほしい。

## (5) 高岡4地域合同事業の進捗について

### ①令和7年度自主防災サポーター養成講座の自治区回覧チラシについて

- ・事務局より2月28日(土)に自主防災サポーター養成講座を開催することを説明。内容は、家具固定演習と避難所運営ゲーム(HUG)に決定した。現在20人弱の申し込みがあり、まだ定員に空きがあるので自主防災会の方には是非参加してほしいことを説明。

#### <委員より意見>

災害時の避難所運営は各自治区の役割なので、HUGには各自治区数名程度、是非参加してほしい。

## 3 協議事項

令和8年度に実施する前林地域課題解決事業について、3つのグループにわかれて下記テーマについて話し合う。

グループ	グループワークテーマ
Aグループ 地域の活性化促進事業	①移動販売時に実施する催事のアイデア (現在はシニアカー体験乗車会とジョイナスたかおかによる手作り品マルシェ、困りごと相談会を実施) ②区民会館開放に関して、【資料5】以外に検討が必要な事項(学校との連携等)
Bグループ 交通安全対策事業	①地域内企業(交推協協力企業等)との連携方法のアイデア ②交流館イベント等での効果的な交通安全啓発方法 (イベントでのブース出展案)
Cグループ 防災事業	①自主防災会強化に向けて、各自治区で具体的に何をすべきか ②自主防災補助金を活用して防災士資格を取得した人をいかに自主防災活動に巻き込むか

- ・グループ協議(20分)
- ・グループごとに発表

#### <Bグループ>

- ・一つ目の地域内企業との連携については、事業所入口付近、特に県道に関して、その道路の草刈りを企業に依頼してはどうかというアイデアが出た。せめて自分の会社の周辺は自分事として捉え、その会社の人で環境整備をしてほしい。
- ・二つ目の交流館イベント等での交通安全啓発については、人形を用いた交通事故現場の再現をする講習会や、警察に来てもらって啓発活動をしてもらおうと良いというアイデアが出た。

#### <Aグループ>

- ・一つ目の移動販売時に実施する催事のアイデアについては、イベントではなく違う視点で、様々な意見が出た。
- ・区民会館が会場になっている場合が多いが、区民会館に入りにくい人もいるかもしれないので、外におしゃべりができるようなベンチを置く等、気軽に来れるような工夫ができ

ると良い。

- ・とくし丸に行かざるを得ないような状況を作ること大切だという意見が出た。例えば、とくし丸と同じタイミングで地元の野菜を販売するという案。とくし丸で売っているものと同じにならないような工夫は必要だが、地元野菜をそこに行けば安く買えるというのも行かざるを得ない条件になるのではないか。駒場では月に1回駒場朝一をやっており、地元の新鮮野菜を購入できるので、夕方市として一緒に実施するのも良いのではないか。
- ・市内で行っているプレミアム商品券のように、1万円で1万2000円分購入できるような、しかもそれがとくし丸でしか使えないようなものを発行すれば、使い切るまで必ずとくし丸に来るようになる。それを自治区が財政面でバックアップするのは難しいので、市にバックアップをお願いしたい。
- ・スタンプカードを作り、スタンプをためると特典があるというのも良い。
- ・ふれあいバスの高齢者回数券のように、期限なしのチケットを作成し、購入してもらうのも良いのではないか。とくし丸でしか使えない、そういった特典を設けることで利用者は増えると思う。
- ・二つ目の課題については、駒場でのモデル事業を受けて、多くの地区に広げられると良いという意見が出た。

<Cグループ>

- ・一つ目の自主防災会強化に向けて各自治区で何をすべきかについては、まず、防災士の資格取得者数を増やす必要があるという意見が出た。防災士を増やし、その人の先導のもと、日頃から訓練を実施できるような環境を作っていく必要がある。
- ・防災士の資格取得者を区長が把握し、各自治区の自主防災会に協力してもらおう。ただ、全自治区というのは難しいので、以前から話しているように前林地域の自主防災会連合を作り、地区区長会のように自主防災会の会合を開催し、区長会と並行したかたちで実施していくと良い。
- ・避難所運営のために何をすべきか、DIGやHUGの研修を定期的に11自治区で実施できると良いというアイデアが出た。

#### 4 連絡事項

(1)「若林防災フェスタ」について

- ・事務局より説明

(2) 令和7年度前林地域会議懇親会について

- ・事務局より説明

オブザーバーの日當市議、石川市議、長谷川交流館長より挨拶

<日當市議>

今日も前林地域の課題について現実的な議論をしていただき、ありがとうございます。これをきっかけに、前林地域の事業につながっていけば良いと思います。

また、ふらここマーケットの際に区民会館の外にベンチを設置したらよいのではという意見が出ていたが、そこに関連して、公益財団法人のあすてさんが間伐材を利用したベンチを寄贈したいという話を聞いている。もし必要な場合は、申し出てほしい。

たくさんのアイデアが出ていたが、いろいろなところで、近隣企業にも協力してもらいながらこの地域を良くしていけるよう、尽力していきたい。

<石川市議>

現会長、副会長のもと、ふらここマーケットや自主防災会と消防団との地域連携、プローブデータを利用した交通安全活動等、地域会議から始まった事業がしっかりと進んでいると感じている。来年度も活発な意見交換の中で新たな地域課題解決事業が進んでいくと良い。3月で交代する委員も多いが、来年度もご指導いただきながら進めて行きたいと思っているので、引き続き協力してほしい。

<長谷川交流館長>

毎回地域課題についてたくさんのアイデアが出て素晴らしいと思っている。地域会議のイベントもたくさんの方が関わることでイベントに協力する人も増えると思うし、支所のバックアップでアイデアが形になっており、感心している。交流館のイベントでの効果的なPR等、是非交流館を周知に活用してほしい。

**★次回開催**

**3月19日(木) 午後7時～**

**前林交流館**